

診療科

血液内科

疾患名

高リスクAML

レジメ名

ビキセオス(地固め療法)

投与間隔

1サイクル

5 週間

計

最大2 サイクル

商品名	一般名	略号	投与量	投与方法	投与時間	投与日							
						day1	day2	day3	day	day	day	day	day
ビキセオス	ダウノルビン・シタ ラビン リポソーム製 剤	CPX-351	65ユニット(DNR29mg, Ara-C65mg)/m2	点滴 (中心静脈)	90分	●		●					

備 考(実施手順、使用器具、予測される副作用とその対応、休薬・減量・中止基準、患者への注意事項等)

・本剤の用量単位である1ユニットには、ダウノルビン0.44mg及びシタラビン1mgが含まれる。

・最後の寛解導入療法開始から5～8週間後に、1サイクル目として本剤を1、3日目に点滴静注する。

・1サイクル目の投与開始後に病態が進行していない患者で、本剤への忍容性が良好な場合、
1サイクル目の地固め療法開始から5～8週間後に、2サイクル目として 本剤を1、3日目に点滴静注する。

・day1、3にグラニセトロン3mgを点滴静注する。

登録年月日

2024年 12月 日

登録No.

592